

通信 おぐに荘

第 28 号

令和2年 1月 17日

新潟県長岡市小国町新町852-4

救護施設 おぐに荘

TEL. 0258-95-3400

FAX. 0258-95-3451

ホームページアドレス

<https://www.kashikari-fukushi.com/>

題字：稲波恵子様

新年挨拶

施設長 山崎 美千代

謹んで新春の

お慶びを

申し上げます



令和最初の新年であり、2020東京オリンピック・パラリンピックの年明けとなりました。

地域の皆様、関係機関の皆様には日頃からご理解、ご協力を頂き心より感謝申し上げます。

おぐに荘は今年39周年、翌年の令和3年度には40周年を迎えます。おぐに荘が開所した昭和56年は56豪雪と言われた年で、雪のため建設工事が遅れ、4月の開所が6月にずれ込んでしまうほどの大雪でした。近年、記録や記憶に残るほどの豪雪は無く有り難いばかりですが、少雪が温暖化によるものだしたら、喜んでばかりはいられないところでもあります。世界が注目する祭典への期待とともに、今年は災害の無い年であることを願うばかりです。

さて、おぐに荘では、利用者様の安全・安心で楽しみのある生活を提供するために、様々な取り組みを行っております。更に令和2年度にはサービスの質の向上に向けて、自らの取り組みの点検、評価を外部の専門家から行ってもらって『第三者評価の受審』の実施を計画しております。受審結果を公表することで施設の「見える化」を図り、更なる質の向上を目指していこうと考えております。

今年も、セーフティネットの施設として、また、地域に根ざした福祉施設として「利用者・職員おぐに荘『ONLINE TEAM』」で進めて参りたいと思っております。引き続きご支援賜りますようお願い申し上げます。

利用者・職員で
一緒に
つくりました！



原田英昌ショー

毎年恒例の原田英昌ショーが今年も開催されました。当日は多くの地域の皆様にご来場頂き、笑顔あふれる素晴らしいショーとなりました。三味線の優しく澄んだ音色と民謡の迫力ある歌声に、おぐに荘全体が包みこまれ、終了後は施設の利用者から「最高だったよ！早く来年にならないかな」と、早くも次回を楽しみにする声が聞かれるほど、大好評でした。



おぐにの和

おどり教室講師 中澤裕子様



前任の踊り教室講師である植木さんより、「ハッピー体操」をおぐに荘の皆さんへ、教えてもらいたいとの相談があったことをきっかけに、おぐに荘で、踊り教室の講師をさせて頂いております。初めは、訪れたことのない施設だったので、不安でいっぱいでした。しかし、玄関を入ると、皆さんから「こんにちは」との挨拶があり、来客者への挨拶が、しっかりとしていることが、分かりました。そして、なにより、皆さんが元気で明るかったので、安心して、踊りを教えることが出来ています。昨年度、直しに直しを重ねて、オリジナルのハッピー体操を小国秋まつりで発表した時は、皆さんはもちろん、私自身もとても緊張しました。ただ、無事に、踊りを終えて、舞台から下りてきた時には、皆さんと喜びあったのを覚えています。



☆裏面もご覧ください

食のイベントで楽しみのある生活を

おぐに荘では栄養士・調理員の努力の甲斐もあり、利用者の皆さんから「この食事は美味しいよ」との声を多数頂いておりますが、前号でもお伝えした通り、更に「魅力ある施設づくり」を目指して『食のイベント』を定期的に開催しています。こちらも皆さんに好評で、今やおぐに荘では欠かせないイベントのひとつになっています。

荘外おやつ作り

皆さんが大好きなパンケーキを自分たちで作って食べました。焦がさず上手に焼けました。メロンとコーヒーとの相性も抜群でした。



おやつバイキング

今回は調理職員手作りのプリンパフェ・チョコパフェ・サツマイモ風モンブランの3種類の中から、好きなものを選びました。皆さん「どれにしようかな」と真剣に悩む様子も見られました。自分の好みで選択する楽しさも味わうことができました。



さつまいも風モンブラン

プリンパフェ



チョコパフェ

小国町商工会様から加湿器を寄贈して頂きました。



◆問い合わせ先◆
救護施設おぐに荘
0258(95)3400

小国秋まつり

皆さん、日々の活動の中で、心を込めて一生懸命作品を作っています。今年も素敵な作品をたくさん出展することができました。



小国かしまつり

今年は当法人、柏崎刈羽福祉事業協会の60周年を記念しシンボルマークを作成しました。かかしの中にはそのシンボルマークが入っています。周りを囲む人形は法人7施設が手と手を取り合い、協力する姿をイメージして作成しました。



車椅子の無料貸し出し

12月1日より、車イスの無料貸し出しを始めました。お気軽にご利用下さい。詳しいことは、おぐに荘にお尋ね下さい。



AEDを設置しています

おぐに荘にはAED(自動体外式除細動器)を設置しています。また、職員は普通救命講習を受講しており、いざという時に、利用者に迅速で適切な処置ができるよう心がけています。



ボランティア募集

おぐに荘はたくさんの方のボランティアに支えられています。今年度は新たにボランティアで利用者の方にフォークダンスを教えてください。さる方が来て下さっています。他にもボランティア募集を行っております。現在は利用者の洗濯後の衣類を仕分けして下さる方、施設の庭の草取り、お掃除等の環境整備を行ってくださる方を募集しております。ご協力をお願いできる方はお気軽に、おぐに荘までお問い合わせ下さい。

●あともがき●

今年最初の「通信おぐに荘」を無事発行し、皆様にお届けすることができ嬉しく思っております。日々、利用者が元気に楽しく過ごして、職員が明るく仕事ができるのも、地域の皆様のご理解・ご協力があってのものと感じています。これからも皆様に愛され、おぐに荘を目指し、職員一同努力したいと思っております。巷ではインフルエンザが流行しており、私たちも利用者の健康管理に気を配っているところです。寒い日が続きますが、皆様も風邪等召されませぬよう「自愛」ください。本年もよろしくお願ひ致します。